



平成20年3月期

第1四半期財務・業績の概況

平成19年7月26日

上場会社名 株式会社 七十七銀行

上場取引所：東証一部・札証

コード番号 8341

(URL <http://www.77bank.co.jp/>)

代表者役職名 取締役頭取 氏名 鎌田 宏

問合せ先責任者役職名 総合企画部長 氏名 田村 秀春

TEL (022) 267-1111

1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績(平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(1) 連結経営成績

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	経常収益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	34,132	(13.9)	8,576	(8.0)	5,233	(9.1)
19年3月期第1四半期	29,963	(4.0)	7,940	(8.0)	4,798	(1.6)
19年3月期	129,252		19,496		10,261	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第1四半期	1379	—
19年3月期第1四半期	1263	—
19年3月期	2701	—

(注) 経常収益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	5,635,669	385,316	6.7	99153
19年3月期第1四半期	5,523,239	357,465	6.3	91878
19年3月期	5,647,770	383,863	6.6	98804

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末少数株主持分) を期末資産の部の合計で除した比率であり、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づいて算出する連結自己資本比率ではありません。

2. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

平成19年5月17日に公表した平成20年3月期中間期、及び平成20年3月期通期の業績見通しは、ともに変更ありません。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動 : 無

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

「四半期財務情報の作成のための基本となる事項」(資料6頁)に記載しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(要約)四半期連結財務諸表

1.(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前年同四半期末(A) (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末(B) (平成20年3月期 第1四半期末)	比 較 (B) - (A)	(参考) 平成19年3月期末
(資産の部)				
現金預け金	105,135	87,716	17,419	90,260
コールローン 及び買入手形	127,164	185,973	58,809	182,313
買入金銭債権	69,948	27,761	42,187	27,019
商品有価証券	39,253	44,228	4,975	33,502
金銭の信託	48,345	52,631	4,286	50,768
有価証券	2,028,985	2,084,727	55,742	2,069,082
貸出金	3,014,146	3,071,504	57,358	3,116,695
外国為替	667	608	59	687
その他資産	29,108	31,703	2,595	28,135
有形固定資産	72,697	72,239	458	71,268
無形固定資産	3,258	3,294	36	3,302
繰延税金資産	8,869	2,417	6,452	2,361
支払承諾見返	45,619	33,941	11,678	34,532
貸倒引当金	69,960	63,081	6,879	62,159
資産の部合計	5,523,239	5,635,669	112,430	5,647,770
(負債の部)				
預金	4,727,406	4,788,077	60,671	4,732,638
譲渡性預金	246,500	266,350	19,850	297,500
コールマネー 及び売渡手形	54,471	44,391	10,080	62,605
債券貸借取引受入担保金	2,764	14,831	12,067	13,029
借入金	14,168	15,061	893	15,572
外国為替	189	115	74	70
その他負債	36,714	39,319	2,605	57,797
役員賞与引当金	—	—	—	50
退職給付引当金	37,940	39,229	1,289	39,034
役員退職慰労引当金	—	1,130	1,130	1,126
繰延税金負債	—	7,904	7,904	9,947
支払承諾	45,619	33,941	11,678	34,532
負債の部合計	5,165,774	5,250,352	84,578	5,263,906
(純資産の部)				
資本金	24,658	24,658	0	24,658
資本剰余金	7,842	7,845	3	7,845
利益剰余金	254,381	262,422	8,041	258,706
自己株式	1,600	1,993	393	1,971
株主資本合計	285,282	292,933	7,651	289,239
その他有価証券評価差額金	63,643	82,918	19,275	85,706
繰延ヘッジ損益	198	400	202	8
評価・換算差額等合計	63,842	83,318	19,476	85,715
少数株主持分	8,340	9,064	724	8,908
純資産の部合計	357,465	385,316	27,851	383,863
負債及び純資産の部合計	5,523,239	5,635,669	112,430	5,647,770

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前年同四半期(A) (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期(B) (平成20年3月期 第1四半期)	比 較 (B) - (A)	(参考) 平成19年3月期 (要 約)
経 常 収 益	29,963	34,132	4,169	129,252
資 金 運 用 収 益	21,142	24,456	3,314	87,908
(うち貸出金利息)	(13,539)	(15,389)	(1,850)	(57,684)
(うち有価証券利息配当金)	(7,454)	(8,793)	(1,339)	(29,563)
役 務 取 引 等 収 益	4,405	4,435	30	17,664
そ の 他 業 務 収 益	4,031	4,114	83	18,737
そ の 他 経 常 収 益	383	1,127	744	4,941
経 常 費 用	22,022	25,556	3,534	109,755
資 金 調 達 費 用	1,040	3,827	2,787	9,278
(うち預金利息)	(308)	(2,478)	(2,170)	(4,354)
役 務 取 引 等 費 用	1,151	1,330	179	4,777
そ の 他 業 務 費 用	4,511	3,952	559	18,894
営 業 経 費	14,637	15,296	659	61,912
そ の 他 経 常 費 用	681	1,149	468	14,892
経 常 利 益	7,940	8,576	636	19,496
特 別 利 益	63	0	63	99
特 別 損 失	20	28	8	1,366
税金等調整前四半期(当期)純利益	7,982	8,548	566	18,229
法人税、住民税及び事業税	2,964	3,145	181	5,315
法 人 税 等 調 整 額				2,161
少 数 株 主 利 益	219	168	51	490
四半期(当期)純利益	4,798	5,233	435	10,261

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 前年同四半期及び当四半期の法人税等調整額は、「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。

3. 四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前連結会計年度末残高	24,658	7,841	250,760	1,586	281,674
当四半期中の変動額					
剰余金の配当			1,138		1,138
役員賞与			38		38
四半期純利益			4,798		4,798
自己株式の取得				14	14
自己株式の処分		0		0	0
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)					
当四半期中の変動額合計		0	3,620	13	3,607
当四半期末残高	24,658	7,842	254,381	1,600	285,282

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算 差額等合計		
前連結会計年度末残高	77,783		77,783	8,144	367,603
当四半期中の変動額					
剰余金の配当					1,138
役員賞与					38
四半期純利益					4,798
自己株式の取得					14
自己株式の処分					0
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)	14,140	198	13,941	195	13,745
当四半期中の変動額合計	14,140	198	13,941	195	10,138
当四半期末残高	63,643	198	63,842	8,340	357,465

当四半期(自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前連結会計年度末残高	24,658	7,845	258,706	1,971	289,239
当四半期中の変動額					
剰余金の配当			1,517		1,517
四半期純利益			5,233		5,233
自己株式の取得				23	23
自己株式の処分		0		0	0
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)					
当四半期中の変動額合計		0	3,715	22	3,693
当四半期末残高	24,658	7,845	262,422	1,993	292,933

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算 差額等合計		
前連結会計年度末残高	85,706	8	85,715	8,908	383,863
当四半期中の変動額					
剰余金の配当					1,517
四半期純利益					5,233
自己株式の取得					23
自己株式の処分					0
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)	2,788	392	2,396	155	2,240
当四半期中の変動額合計	2,788	392	2,396	155	1,452
当四半期末残高	82,918	400	83,318	9,064	385,316

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(株)七十七銀行(8341)平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

(参考)平成19年3月期(自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前連結会計年度末残高	24,658	7,841	250,760	1,586	281,674
当連結会計年度変動額					
剰余金の配当			2,277		2,277
役員賞与			38		38
当期純利益			10,261		10,261
自己株式の取得				390	390
自己株式の処分		3		6	9
株主資本以外の項目の当連結会計年度変動額(純額)					
当連結会計年度変動額合計		3	7,945	384	7,565
当連結会計年度末残高	24,658	7,845	258,706	1,971	289,239

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算 差額等合計		
前連結会計年度末残高	77,783		77,783	8,144	367,603
当連結会計年度変動額					
剰余金の配当					2,277
役員賞与					38
当期純利益					10,261
自己株式の取得					390
自己株式の処分					9
株主資本以外の項目の当連結会計年度変動額(純額)	7,922	8	7,931	763	8,695
当連結会計年度変動額合計	7,922	8	7,931	763	16,260
当連結会計年度末残高	85,706	8	85,715	8,908	383,863

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

4. 四半期財務情報の作成のための基本となる事項

当行は、中間(連結)財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、以下のとおり一部「簡便な手続き」を採用して四半期財務・業績の概況を作成しております。なお、四半期財務・業績に関する計数は、監査法人による監査を受けておりません。

〔「簡便な手続き」の内容〕

1. 貸倒引当金の計上基準

当四半期末の貸倒引当金は、平成19年6月末の自己査定結果に基づく対象債権残高に対し、平成19年3月期において適用した引当率に基づき計上しております。

2. 法人税等の計上基準

原則として、税引前純利益に重要な税務調整を加えた後の課税所得を基に未払法人税等を算出しておりますが、一部の連結子会社については、簡便的に法定実効税率をベースとした年間予測税率により算出しております。このため、法人税等調整額は、「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。

平成19年度第1四半期財務・業績の概況について【単体ベース】

1. 収益状況

平成19年度第1四半期のコア業務純益は84億31百万円(中間期業績予想140億円の60%)となり、ほぼ計画どおりに推移しております。

また、当四半期の経常利益は82億18百万円、四半期純利益は51億84百万円と、コア業務純益と同様に順調に推移しており、5月17日に公表した中間期及び通期業績予想の修正はありません。

(単位:百万円)

	19年度		18年度	19年度中間期 業績予想 (6ヵ月間)
	第1四半期 (3ヵ月間)	前年同期比	第1四半期 (3ヵ月間)	
経常収益	29,721	4,118	25,603	56,000
業務粗利益	23,135	1,223	21,912	
資金利益	20,498	611	19,887	
役務取引等利益	2,744	151	2,895	
その他業務利益	106	764	870	
うち国債等債券損益	3	49	46	
うち外国為替売買損益	185	713	898	
経費	14,700	945	13,755	
うち人件費	6,929	100	6,829	
うち物件費	6,897	799	6,098	
一般貸倒引当金繰入前業務純益	8,434	278	8,156	
[コア業務純益]	[8,431]	[228]	[8,203]	[14,000]
一般貸倒引当金繰入額	158	166	324	
業務純益	8,593	112	8,481	
臨時損益	352	638	990	
うち株式等関係損益	-	4	4	
うち不良債権処理損失()	927	242	685	
経常利益	8,218	731	7,487	8,000
特別損益	22	64	42	
法人税、住民税等(調整額含)	3,011	271	2,740	
四半期(当期)純利益	5,184	394	4,790	5,000
与信関係費用(+)	769	409	360	
一般貸倒引当金繰入額	158	166	324	
不良債権処理損失	927	242	685	

(注) 1. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

2. 19年度中間期の業績予想は、平成19年5月17日に公表したものであります。

2. 主要勘定等の状況（末残ベース）

(1) 貸出金

貸出金は、季節的要因等もあり19年3月末比 445億円の減少となりましたが、前年同期との比較では 558億円の増加となっております。

(単位:億円、%)

	19年6月末			19年3月末	18年6月末
		19年3月末比	18年6月末比		
貸出金	30,873	445	558	31,318	30,315
(コア貸出金)	(30,873)	(445)	(658)	(31,318)	(30,215)
うち中小企業等向け貸出	18,697	496	598	19,193	19,295
中小企業向け	11,394	473	721	11,867	12,115
個人向け	7,303	23	123	7,326	7,180
うち住宅ローン	6,321	5	199	6,316	6,122
中小企業等貸出比率	60.6	0.7	3.0	61.3	63.6

(うち宮城県内)

貸出金	24,140	133	602	24,273	23,538
うち中小企業等向け貸出	16,327	389	492	16,716	16,819
中小企業向け	9,295	364	611	9,659	9,906
個人向け	7,032	25	119	7,057	6,913
うち住宅ローン	6,121	4	191	6,117	5,930
中小企業等貸出比率	67.6	1.3	3.9	68.9	71.5
宮城県内貸出金シェア	42.7	0.0	0.0	42.7	42.7

(注) コア貸出金は、財務省、預金保険機構等向け貸出金及びローンパーティシペーションを除いた貸出金。

(2) 預金（譲渡性預金を含む）

預金と譲渡性預金の合計額は、個人預金の増加を主因に、19年3月末比 244億円増加しました。

(単位:億円、%)

	19年6月末			19年3月末	18年6月末
		19年3月末比	18年6月末比		
預金 + 譲渡性預金合計	50,578	244	810	50,334	49,768
うち個人預金	34,718	929	752	33,789	33,966

(うち宮城県内)

預金 + 譲渡性預金合計	46,506	970	974	45,536	45,532
うち個人預金	32,791	914	762	31,877	32,029
宮城県内預金シェア	52.9	0.2	0.0	52.7	52.9

(注) 宮城県内預金シェア（譲渡性預金は含まない）は、郵貯を除く。

(3) 預り資産残高

預り資産残高は、公共債、投資信託を中心に順調に推移し、19年3月末比 254億円増加しました。

(単位:億円)

	19年6月末			19年3月末	18年6月末
		19年3月末比	18年6月末比		
預り資産残高	5,358	254	1,347	5,104	4,011
投資信託	948	76	391	872	557
公共債	3,953	162	880	3,791	3,073
個人年金保険等	380	19	86	361	294
外貨預金	77	3	10	80	87

3. 金融再生法ベースのカテゴリによる開示

19年6月末の要管理債権以下の合計残高は、19年3月末比25億円増加し、1,514億円となりました。

不良債権(要管理債権以下)比率は、全体残高の減少もあり、19年3月末比0.14ポイント上昇し4.80%となっております。

(単位:億円)

	19年6月末	19年3月末比	19年3月末
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	388	1
危険債権	662	25	637
要管理債権	465	1	466
小計(A)	1,514	25	1,489
正常債権	29,983	444	30,427
合計(B)	31,498	419	31,917
不良債権比率(A)/(B)	4.80%	0.14%	4.66%

(参考)部分直接償却を実施した場合

当行は部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の不良債権比率は4.20%となります。

(単位:億円)

	19年6月末	19年3月末比	19年3月末
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	190	0
危険債権	662	25	637
要管理債権	465	1	466
小計(A)	1,316	24	1,292
正常債権	29,983	444	30,427
合計(B)	31,300	420	31,720
部分直接償却額	198	1	197
不良債権比率(A)/(B)	4.20%	0.13%	4.07%

4. 自己資本比率

19年9月末の自己資本比率は、単体・連結とも19年3月末比0.2ポイント程度の上昇を見込んでおります。

(単位:%)

	19年9月末予想	19年3月末実績
単体自己資本比率[国内基準]	13.1程度	12.91
(基本的項目比率)	(12.5程度)	(12.33)
連結自己資本比率[国内基準]	13.3程度	13.13
(基本的項目比率)	(12.7程度)	(12.55)

(注)上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

5. 時価のある有価証券の評価差額

（単位：億円）

	19年6月末				19年3月末			
	時 価	評価差額	うち		時 価	評価差額	うち	
			益	損			益	損
その他有価証券	20,580	1,239	1,541	302	20,438	1,298	1,494	196
株 式	2,066	1,420	1,421	1	1,998	1,353	1,354	1
債 券	16,317	255	22	277	16,133	128	52	180
その他	2,197	74	98	24	2,307	73	88	15

（注）満期保有目的の債券、子会社・関連会社株式で時価のあるものはありません。

6. デリバティブ取引

（1）金利関連取引

（単位：億円）

	種 類	19年6月末			19年3月末		
		契約額等	時 価	評価損益	契約額等	時 価	評価損益
取引所	_____	-	-	-	-	-	-
店 頭	金利スワップ	21	-	-	-	-	-
	金利スワップション	96	-	-	103	-	-
	その他	9	-	0	9	-	0
合 計				0			0

（注）ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

（2）通貨関連取引

（単位：億円）

	種 類	19年6月末			19年3月末		
		契約額等	時 価	評価損益	契約額等	時 価	評価損益
取引所	_____	-	-	-	-	-	-
店 頭	通貨スワップ	156	0	0	153	0	0
	為替予約	314	2	2	240	0	0
合 計				2			0

（注）ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

なお、株式関連取引、債券関連取引、商品関連取引及びクレジットデリバティブ取引については、該当ありません。